

高橋繁行（たかはし・しげゆき） 1954 年、京都府生まれ。ルポライター＆切り絵作家。葬式、笑い、科学、人物を主要テーマに取材・執筆。高橋葬祭研究所を主宰し、『土葬の村』（講談社現代新書）、『お葬式の言葉と風習——柳田國男「葬送習俗語彙」の絵解き事典』（創元社）、『死出の門松——こんな葬式がしたかった』（講談社文庫）、『看取りのとき——かけがえのない人の死に向き合う』（アスキー新書）など、死と弔い関連の著書多数。切り絵創作絵本『いぶきどうじ〜オニたんじょう』（未来パブリッシング）。